

2019 年度東北地区国立大学法人等技術職員研修 参加報告

技術第 3 班 志村 良一郎

講師：株式会社フォーブレーション

1. 概要

令和元年 9 月 30 日から 10 月 2 日にかけて山形大学小白川キャンパスで開催された「2019 年度東北地区国立大学法人等技術職員研修」に参加した。東北 6 県より大学法人及び高専から技術職員が集まり、技術課題発表や各研修などが行われた。

2. 日程

<1 日目> 9 月 30 日

- 10:30- 開講式
- 11:00- 技術発表会 1 (口頭発表)
- 13:00- 技術発表会 2 (口頭発表)
- 15:00- 技術発表会 (ポスター発表)
- 17:00- 情報交換会

<2 日目> 10 月 1 日

- 10:00- 受講者自己紹介
- 11:00- 基調講演および研修 1
「リスクマネジメント」
山形大学 阿部宏慈理事
- 13:00- 基調講演および研修 2
「技術職員に期待される役割」
山形大学 大場好弘理事
「教育動向と教育改革」
山形大学学術研究院 浅野茂教授
- 16:30- 基調講演および研修 3
「メンタルヘルスについて」
山形大学産業医 富樫整医師

<3 日目> 10 月 2 日

- 10:00- マネジメント研修 1
講師：株式会社フォーブレーション
- 13:00- マネジメント研修 2

15:40- 閉講式

3. 研修会に参加して (各日程の詳細)

○技術発表会

口頭発表 9 件、ポスター発表 9 件が行われた。日々の研究報告や実験実習の事例報告などが行われた。当方も「木質バイオマス資源の有効活用を目的とした前処理技術の開発」のタイトルで口頭発表を行った。参加者と発表者が積極的に交流し意見交換を行っており、同じ技術職員として本音を聞くことができた有意義な時間であった。

○基調講演および研修、マネジメント研修

開催校である山形大学の 4 名の先生方より各テーマについて講演が行われた。技術職員に求められていることを実体験や実例を織り交ぜながら分かりやすく説明していただいた。

3 日目のマネジメント研修では、外部講師の先生の講演と班に分かれたグループ研修が行われた。課題について各校の職員の方々と現状や課題、成功例などを密に話すことが出来た。組織や立場、状況が異なる中でのマネジメントの重要性を再認識することができた貴重な体験であった。

4. おわりに

今回の研修を通して東北各大学・高専の特色や現状について深く話を聞くことが出来た。本校の技術職員として高専の発展や学生のために今後行動すべきことを再認識させられたいい機会であった。今後もこのような機会があれば積極的に参加していきたい。